

古代文化の里 周布ウォーキングマップ



広口壺

写真：愛媛県歴史文化財センター

スタート



ゴール

※トイレ利用 (周布公民館に有)

☆歩行時間：約57分
☆歩行距離：約4.6 km
☆エネルギー消費量：約214kcal
体重60kgの人のやや早い歩行速度の場合



周布地方には弥生時代中期 道前平野最大の弥生人のムラがつくられていました。

② 徳威神社



初詣や夏祭りに、地域の人々が参拝します。夏は、藁で大きな輪を作り、それをくぐる“わごせ”という行事があります。10/15,16の秋祭りころは一番賑わいます。



③ 吉田土手の桜並木



写真 西条市観光物産課

昭和35年頃、地元の方達の手によって植えられ、(財)日本さくらの会からも表彰された桜並木は見事です。春…満開の桜と美味しいおでんが待っています。



④ 天満宮・和霊神社



通称お天神さんです。菅原道真を祀る天神社を現地に勧請し、地域の守護神としています。その後、和霊神社の祭神(宇和島藩家老)の霊を勧請し、お祀りしたといわれています。

⑤ 長田大坪



大化の改新で実施された土地区画制度の名残です。この制度は「班田収受の法」と言い、6歳以上の男子に2段、女子に男子の3分の2の田を貸し付け、税を徴収していました。

⑥ 滑走路跡



昭和18年頃、飛行機の滑走路用に作られましたが、あまり活用されませんでした。今はその面影もなく、春・秋には黄金色の広大な田園風景が広がります。



⑦式内社 周敷神社



神殿は木組みや彫刻に安土桃山時代の特色を残し、破風飾りの彫刻の蚕、桑の葉・実より、周布地域が養蚕が盛んであったことが伺えます。境内は今も厳かな雰囲気ただよっています。

⑧ 森木神社



周敷神社に縁故の深い神を祀った神社です。社前に樹齢780年の大楠がありましたが、倒伏の恐れで伐採され、現在記念碑が建立されています。拝殿入口上部の近藤泰山作の龍の彫刻も見事です。



⑨ 豊栄神社



昔から本郷地区の守り神で、通称「権現さん」と呼ばれ親しまれています。集会所も併設され、今も子供からお年寄りまで集う、地域のふれあいの場です。



11 古代文化の里 周布ウォーキングマップ



久枝Ⅱ遺跡は弥生時代中期から古墳時代初期の遺跡で、出土遺物としては、多量の弥生式土器や石斧、石鏃（やじり）、分銅型土製品などがあります。
 【詳細：愛媛県埋蔵文化財調査センターでご案内】



久枝Ⅱ遺跡の数々



石剣・分銅型土製品



弥生土器



山陰の弥生土器



石製指輪

写真：愛媛県埋蔵文化財センター